



# あさひむら

## 議会だより

保育園もちつき会



## 私たちの果たす役割

朝日村議会議員 塩原 智恵美

令和2年スタートにあたり、謹んで挨拶申し上げます。  
村民の皆様には日頃より議会活動に温かなご指導とご理解を賜り、紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。  
さて近年の気象状況を見るにつけて、今年には災害のない平穏な年であってほしいと願わずにいられません。村は防災計画の見直しを始めました。これによって水害対策を始め、地区防災会の再編や避難行動などのマニュアル化など、村民皆様の暮らしの安全安心に繋がることを大いに期待します。  
今年の村の大きな動きは何と云っても、第6次総合計画のスタートです。  
村はこれまで、10年ごとに、目指す村の姿の目標を掲げて村づくりを進めてきました。すでに計画行政50年の歴史を刻みました。  
先人たちがたゆまない努力で築き上げてきた風土を、未来の村民に確実に渡すためには、今を生きる私たちの果たす役割は重要と考えます。第6次総合計画は、困難な課題に直面することを前提に「住民参画」と「住民協働」の村づくりを進めるとしています。議会はこっぴどく把握して、今年も頑張りますので宜しくお願いします。

## もくじ

- ・ 12月定例議会 議案内容及び結果 …………… 2
- ・ 第3回臨時議会 条例未公布問題決着 …… 3
- ・ 一般質問 村政を問う …………… 4～8
- ・ 地区懇談会報告 施設組合議会報告 …… 9
- ・ 議員活動報告・日誌 …………… 10～11
- ・ 村民の声、ちょこっと訪問ほか …………… 12

### ●「議会だより」第35号

発行日/2020年1月31日  
発行/朝日村議会  
〒390-1188 長野県東筑摩郡朝日村  
大字古見1555-1  
TEL.0263-99-2001(代)  
FAX.0263-99-2745  
Eメール:gikai@vill.asahi.nagano.jp  
印刷/川越印刷株式会社

# 令和元年12月定例議会が、12月5日から17日まで13日間の期間で開催されました。1億4,460万円の一般会計補正予算可決!

# 12月 定例会

提出議案は、専決処分・条例・補正予算など計20議案が上程されました。  
 全員協議会で審議を行い、全員賛成で原案どおり可決しました。  
 また、陳情については委員長報告のとおり全員賛成で採択しました。

## 台風19号被害に関連する補正予算

台風19号により、林道桧俣線等に崩落や荒れが多数発生したため緊急対策費240万円で修繕を行った。(専決処分の承認)さらに、崩落復旧には370万円が見込まれること。また、後日判明した鎖川流域の針尾用水首頭工(入三運動広場付近)の復旧には2,400万円が見込まれる補正予算を可決した。

## 台風19号対応を教訓とした防災対策強化等に係る経費1,066万円

- ・ 防災行政無線子局増設工事
- ・ 地域防災計画改正業務委託費
- ・ 庁舎雨量計等設置工事他

## 再生可能エネルギー等に関する条例制定

再生可能エネルギーが注目される中、村でも太陽光発電施設の設置が行われている。  
 村の自然環境や農地及び防災の観点から、事業者が村内で再生可能エネルギー発電施設を設置する場合、村と事前協議を行うこと、近隣関係者の同意が必要などの条例案を可決した。

## 議会の議決事項の概要

	議案の内容	概要	結果
専決	専決処分の承認を求めることについて(一般会計補正予算)	台風19号の影響により林道災害復旧に要する費用	承認
	専決処分の承認を求めることについて(あさひプライムスキー場事業特別会計補正予算)	緊急の施設改修に関する費用(予算組替)降雪配水管改修 ゲレンデ法面改修、暖房器具等の不具合	
条例	朝日村パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定	地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う、会計年度任用職員の報酬等に関する必要事項を定める	可決
	朝日村フルタイム会計年度任用職員の給与等に関する条例の制定	地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う、会計年度任用職員の報酬等に関する必要事項を定める	
	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	会計年度任用職員制度の導入に伴い、関係する条例を一括して改正するもの	
	朝日村における再生可能エネルギー発電設備設置事業と環境等との調和に関する条例の制定	再生可能エネルギー発電施設設置事業において、朝日村の自然景観や農地及び防災の保全形成など良好な生活環境との調和を図るために必要な事項を定めるもの	
	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例	長時間労働の是正措置「働き方改革を推進するための関係法律整備に関する法律」及び時間外勤務命令の上限の設定に係る人事院規則の改正に準ずるため、条例の一部改正	
	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	令和元年8月7日の人事院勧告を考慮し、議会議員の期末手当について支給割合を改定するもの	
	特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例	令和元年8月7日の人事院勧告を考慮し、特別職の職員の期末手当について支給割合を改定するもの	
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	令和元年8月7日の人事院勧告を踏まえ、一般職の職員の給与に関する条例の一部改正		
その他事件	工事請負契約の変更	村道古見57号線道路改築工事請負契約の変更を締結するため議会の議決を求めるもの	可決
	辺地に係る公共施設の総合整備計画の変更	上組辺地に係る総合整備計画の変更、村道西洗馬7号線(通称長坂)道路拡幅工事整備事業	
	村道路線の認定	県道中組バイパス開通に伴う、県道御馬越塩尻停車場線を村道として引き受ける区間の道路認定	
補正予算	令和元年度一般会計補正予算	歳入歳出予算のそれぞれ144,600千円を追加し、歳入歳出予算を総額それぞれ3,174,600千円とするもの	可決
	令和元年度国民健康保険特別会計補正予算	歳入歳出予算のそれぞれ1,090千円を追加し、歳入歳出予算を総額それぞれ488,063千円とするもの	
	令和元年度介護保険特別会計補正予算	歳入歳出予算のそれぞれ3,056千円を追加し、歳入歳出予算を総額それぞれ528,126千円とするもの	
	令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算	歳入歳出予算のそれぞれ1,122千円を追加し、歳入歳出予算を総額それぞれ50,928千円とするもの	
	令和元年度あさひプライムスキー場事業特別会計補正予算	繰越金による財源補正	
	令和元年度簡易水道事業会計補正予算	既定の収益的支出の予定額から819千円を減額し、収益的支出の総額を140,504千円とするもの	
令和元年度下水道事業会計補正予算	既定の収益的収入の予定額から78,065千円を減額し、収益的収入の総額を334,110千円とし、収益的支出の予定額から4千円を減額し、収益的支出総額の総額を286,891千円とし、資本的収入の予定額に130,000千円を追加し、資本的収入の総額を246,198千円とするもの		
陳情	妊婦を対象とした歯科健康診査の実施を求める陳情書	妊婦を対象とした歯科健康診査の実施を、長野県保険医協会、塩筑歯科医師会連名で陳情書が提出された	採択

# 第3回 臨時会

# 条例未公布問題決着

## 6議案(条例廃止2件、制定3件、改正1件)を可決

条例未公布問題は、一昨年12月議会の最終日の議案採決の場面で発覚した。その後、村は十分な説明がないまま、条例は正常化されることなく前村長が退任し、小林村長に引き継がれた。昨年7月行政監査が入り、結果報告書が8月7日、村と議会に提出された。これを受け議会は6項目に及ぶ提言をまとめて村へ提出した。10月28日、村は臨時会を招集して、未公布条例の正常化を提案し議会はこれを認めた。12月17日議会全員協議会の席上、村から職員の処分と再発防止策及び使用料返還の取り扱いの報告を受けた。職員の処分については、法的に退職者は処分対象から外れるため、当時(H21)関わった者で、現在在職中の職員が該当する(厳重注意3人・口頭注意2人)とした。

### 斎藤勝則議員の対応報告

斎藤勝則議員の9月議会本会議を病欠し、外出していた問題について、この紙面をお借りして深くお詫び申し上げます。斎藤議員からは、自覚と責任に欠ける行為で弁解の余地はなく、失った信頼を回復する誓約の証として、始末書が提出されました。その後、自らの責任を明確にするために12月議会開会前に、総務産業委員長と議会運営副委員長を辞任したい旨申し出

再発防止策は、総務課で集約管理するとした。

条例未公布問題発覚から1年を経て、ようやく解決の方向が見えてきた。この間、村民からは様々なご意見が届いた。特に「作業棟条例」については、施設本来の目的に沿った利活用を求める「請願」が森林のクラブから提出されたこともあり、この条例がその趣旨に沿った内容で再整備されたことは喜ばしかった。

様々な関心を寄せた今回の問題について、肝要は再発防止である。行政ばかりでなく議会の役割も求められ、チェック監視機能をしっかり果たしていく必要がある。尚、今回の問題について、村は情報を全て村民へ公開している。村のホームページと回覧板をご覧ください。

があり、委員会及び本会議でこれを認めました。また本人の一般質問冒頭で村民皆様に謝罪がありました。今回の件は、個人の問題でありましたが、改めて議員全員でコンプライアンスの在り方を再確認して村民皆様の信頼回復に努めることを共有しました。

(塩原智恵美)

## 請願・陳情・要望

### 社会文教委員会報告

委員会は12月10日に開催し陳情1件を慎重に審査した結果を報告いたします。

陳情第10号 妊婦を対象とした歯科健康診査の実施を求める陳情書については「採択」としました。

審査の主な経緯は次のとおりです。

まず、陳情者である長野県保健医協会より説明を受けました。

現在、長野県内では妊婦の歯科健康診査を実施している市町村は35%(77市町村中27市町村)で妊娠による口腔環境の変化や「つわり」による嗜好変化、歯磨きの困難などにより、虫歯や歯周病になりやすく、妊婦が初期症状に気づ

ぎにくいことや、症状が進行しやすいこと、また重度の歯周病がある妊婦は、早産や低体重児出産のリスクが高まることが報告されました。こうしたことから適切な歯科受診や口腔ケアを行い、妊娠期の口腔内環境を良好に維持することはもちろん、誕生してくる赤ちゃんの虫歯や歯周病予防に繋がるとして、当委員会では妊婦歯科健診の重要性を認識しました。よって、当村も、保健師による口腔環境の維持指導や歯科医師による妊婦歯科健診の充実と実施が必要であるとの結論に達し、この陳情を全会一致で採択としました。

社会文教委員長 林 邦宏



# 村政に問う!!

12月議会開催中の13日（金）に議員9名が一般質問を行った。

## ここが聞きたい 9議員20項目

### 清沢正毅議員（4ページ）

- 1 村行政のスピード・質の向上を目指しての、村長の副村長への思いと副村長の政治姿勢について
- 2 朝日村の福祉医療費給付事業について

### 高橋廣美議員（5ページ）

- 1 老朽化している公共施設の管理体制について
- 2 縄文むら公園の整備について

### 林 邦宏議員（5ページ）

- 1 生活道路・西洗馬7号線早期整備を
- 2 幼児教育・保育の無償化対応は

### 中村文映議員（6ページ）

- 1 朝日村ホームページの運用状況について
- 2 あさひプライムスキー場について

### 齊藤勝則議員（6ページ）

- 1 超高齢化社会に対応した公共交通を
- 2 村の公共墓地、必要と思うが
- 3 防災対策について

### 上條昭三議員（7ページ）

- 1 災害対策について
- 2 気候非常事態宣言について
- 3 松くい虫対策について

### 北村直樹議員（7ページ）

- 1 転入者向けの村PR方法について
- 2 稼ぐ村づくり＝福祉向上の考え方提案

### 上條俊策議員（8ページ）

- 1 災害時の対応策は
- 2 朝日村消防団の処遇改善について

### 高橋良二議員（8ページ）

- 1 地区組織・防災部会・地区役員等について
- 2 旭ヶ丘地区について

**問** 現状の朝日村の強み弱みは何か？副村長の政治姿勢を伺いたい？

**副村長** 強みは、役場組織がコンパクトで意思決定が迅速、女性の起用が多い、非正規職員が大きな戦力。弱みは、正規職員が少ない。年齢構成に隔たりがあり、安定した行財政運営に影響もあり得る。

今後、行財政運営の指針をつくり、適正な人員配置と採用に結びつけ、人材育成とAIを活用した効率化省力化に取り組む。そして男女共

**問** 行政のスピード・質の向上を目指すとの事であるが、副村長のミッションは何か？スピードアップのための権限移譲も考えているのか？

**村長** 村の現状を早くキャッチアップし、県のパイプ等を活かし改善を図る、そして第三者的な目で条例未公布問題を解決する。すでに4例ほど改善事例がある。

また、村長不在による弊害を縮小すべく権限委譲してダブルで取り組み、他の町村に後れを取ってしまうと言う危機感を回避するために決裁規定も見直す。

**問** 同参画計画を作成して、ワークライフバランスのモデルケースを役場内に構築していく。

**問** 福祉医療費現物支給制度がスタートして1年が経つが、村は現物支給対象を18歳まで拡大することに對してどう取り組んでいるのか？

**住民福祉課長** 1年間の医療費給付額の実績が72万円の増となったが、現物給付制度の影響とは言い難い。今後、県内自治体の導入状況や実績および第6次総合計画審議での村民の皆さんからの要望も鑑みるとともに子ども子育て支援の拡大の観点から、来年度18歳までの現物支給の拡大を実施してまいります。

## 答 経験を活かし他自治体に優る行財政運営と行革に期待



清沢正毅 議員

## 副村長への期待とミッションは？



12年ぶりに副村長を迎えた役場庁舎



高橋廣美 議員

## 老朽化している公共施設の 管理体制は

### 【答】経費等精査し本年度中に結論

**問** 公共施設の総合管理計画のなかで特に問題となっている次の個別施設計画についてお聞きしたい。第一に旧役場庁舎です。文化財として貴重な存在である、地域の防災拠点に等、その存続又は解体の議論が数多く出ている。耐震補強が出来ていない中、安全面で危惧するが、今後の計画は如何か。次に旧おひさま保育園の今後の利活用は。

**村長** 総合審議会に答申を求め、地元にも諮ったが結論は出ない。改修費等の経費面が不明であるので判断が分かれた。2月に調査結果が出るのでその後財政計画と照らし合わせ、



後利用検討中の旧おひさま保育園



美術館に隣接する縄文むら公園

総合審議会や地元にも諮る。旧おひさま保育園についてはテレワーク、レンタルオフィス等ニーズを模索しているが難しい。更地にして売却等も含め今後検討していく。

### 【問】縄文むら公園の整備について

**問** 縄文むら公園は幼児から大人まで気軽に駆け、憩える場所として素晴らしい公園である。中央の木製テーブルをプロの手で磨き、屋根は付けられないか。

**教育次長** 縄文むら協議会に諮り、今後の利用計画、維持管理費を照らし合わせ検討する。



林 邦宏 議員

## 村道西洗馬7号線早期整備を

### 【答】今定例議会に辺地計画として上程している

**問** 平成28年5月、上組・向陽台62世帯の署名付き要望書が行政・議会に提出され3年6ヶ月が経過して漸く、要望事項が辺地対策事業計画に組み入れられる段階となり令和2年から執行して、4年で事業完了する計画と伺っている、この道路整備事業は辺地指定の地区民に満足感が与えられる事業に仕上げていただきたい。

道路構造の改良は見通しの悪いカーブの緩和で死角の解消・急カーブの解消で危険箇所の排除道路幅員の拡幅で、擦れ違い箇所の確保、過大な要望では無い道路環境の改善は日当たりを良好にするため、路上の上空に繁茂していた立木の枝打ちは実施されているが、山側・谷側から路上の上空を覆っている立木の伐採処理の実施を切望している。

**建設環境課長** 内示後、5月以降から地形測量してから予備設計・概要設計と成る、道路整備内容は要望事項が反映出来るよう、対応したい、立木の伐採は地権者の協力を得て進めたい。

幼児教育・保育の無償化対応は教育長・次長 想定される給付額は半年で1300万円位、使途は教育・保育の質の向上に充当する。

**問** 10月から幼保無償化が開始された。当村は7年前から3歳児から5歳児まで保育料無料化を実践している、保護者の皆様からは保育の質の向上、保育環境等の充実、男性保育士確保や、病後児保育などが要望され、給付金額・使途は、英語教育への対応をおたずねいたします。

**教育長・次長** 研修会への参加と園内研修の実施で資質向上を図り、英語保育はアダムス先生で定期的に実施、暑さ対策は全保育室にエアコン設置済み、男性保育士の確保は視野に入れていく。

道路整備が予定される西洗馬7号線



道路整備が予定される西洗馬7号線



中村文映 議員

## あさひプライムスキー場の 今後はいかに？

### 答 社会的責任もあり継続が大事だと考える

**問** 村長は、スキー場施設の老朽化に伴い今後大きな投資が見込まれる現状を説明し、「スキー場あり方検討会」を立ち上げて、継続か廃止か村民の意見を聞いて年度内に方向付けをしたいとの旨を示された。スキー場を取り巻く環境は日本中どこも厳しく、スキー人口はピーク時の4割程度まで減少する中で、村長はスキー場存続について現時点ではどのような考えをおもちか。

**村長** 基本的な考え方としては、継続が一番大事だと考える。そのためにどんな難題や課題があるかを調べて検討していく。また、検討する上でスキー場の果たしてきた社会的責任、冬場の雇用や中信地区の小学校のスキー教室、また、朝日村にとって観光の中心的存在であることを考慮していく。平成27年度から、観光に有利な起債等が使えなくなりましたが、他に良い補助金が無いかな等判断材料を「あり方検討会」に提示して、この1月中をめどに方向性を出していきたい。

**意見** 27年間スキー場の果たしてきた



施設の老朽化がすすむプライムスキー場

た役割は、観光・冬場の雇用等地域活性化に大きなものがあつたと思う。しかし、急激な人口減少と経済の減速など社会的状況を考える時、直近に迫った大きな設備投資の前に、村民で大いに話し合つて方向を出して行くべきと考える。そのためにも早急に村の持つ情報を村民に広く開示してもらいたい。



斉藤勝則 議員

## デマンド運行拡大と 波田便バスの創設は

### 答 来年度見直しを検討

**問** 高齢者や村民のニーズが高いので、村外へのデマンド運行範囲拡大と広丘線バスの他に医療機関通院や商業施設への買物、高校生の通学など波田駅方面への路線の創設は、企画財政課長 公共交通協議会で検討する。

**問** 高齢者の安全運転サポートで、速度制御装置への補助はできませんか。

**建設環境課長** 新年度に検討したい。

### 公共墓地の必要性は高いが

**村長** 村内の2寺院の墓地の利用を問 村内に住む新旧の住民の中には、諸事情で緊急に公共墓地が必要となる人がいる、村内2寺院の檀家加入は勿論であるが、小さくても、村内に公共墓地をほしい人たちがいる、安住の地として、移住された方々の思いも考えてほしい。

**村長** 各地の墓地を視察し精査した結果、設置、維持には費用が掛かり難しい。



デマンドタクシー「くるりん号」



村営バス広丘線





上條 俊策 議員

## 災害の対応策と消防団処遇改善は

### 【答】 今後早急に検討・実行したい

#### 1、災害時の対応策は

**問** ①各地で甚大な災害が起きてい  
る今、当村も樂觀できる状況ではない。  
即刻災害対応策を図ってほしい。災害  
と言っても種々ある。地震・水害・土  
砂崩れ 等、災害の状況に応じた対策  
を考えておくべきである。避難場所、  
収容人数、避難経路、避難所の食料・  
寝具等々の備蓄。また、自主防災組織  
の統一、地区未加入者の対応。各地区  
長は防災会加入者の範囲しか把握でき  
ない。地区未加入者の加入促進を。  
**村長** しっかりとしたマニュアルをつ  
くり活動し地区未加入者問題も対策を  
考える。

#### 2、朝日村消防団の処遇改善は

**問** 10月18日朝日村消防団幹部と議  
会懇談会を開催した。消防団は、第1回  
要望を7月5日村に説明したが、回答  
がないので、議会に聞いて欲しいとい  
うことで、開催した。第2回要望書も10月  
3日に当局に提出した。村回答なし。

①分団運営交付金は約15年以上何ら  
見直しされておらずその間には消費税  
アップ、今年も10%になりました。分  
団運営交付金は現行152,000

円で、要望では20%アップの182,  
400円以上にしてほしい。②また、  
団員報酬金も松本広域構成団体に比  
較して低く、現状は、団員報酬を分団  
運営費に入れて運営し、団員に支給で  
きず、15年以上改正されていない。③  
訓練・警戒・出動手当は、金額は近隣村  
と見て現状が良いが、その支給方法を  
見直してほしい。現在は、警戒割1回、  
出動割3回として計4回分を事前に  
見込支払されているが、年間の出動回  
数は、昨年も13回あった。実働に即し  
た支払を要望する。④各種研修会講  
習会が県消防学校で開催され、現在3  
回で5日間出席しているが、これに対  
して何ら手当が無いが支給を要望す  
る。⑤大会出場交付金について条例・  
規則はどうなっているか。整備して欲  
しい。⑥消防団員勤続報酬制度の新設  
提案。⑦平成27年度朝日村消防団条  
例には退団年齢の定めがない。条例見  
直しを要望する。

**村長** 前向きに要望に添えるよう予算  
編成・条例整備していきたい。



高橋 良二 議員

## 9月議会の答弁の進捗状況は

### 【答】 まだなにも対応なし。今後対応していく

#### 1、地区組織・防災部会・地区役員等について

**問** 9月の一般質問に対して総務課  
長から役員の見直し、また整理につ  
いては、検討会議を設けて見直しを  
進めるといった答弁であったが、検討  
会議は行ったのか。また、その進捗  
状況は。

防災部会との協議の結果は昨年10  
月、地区と防災部会の複合型が良い  
という事だったが、当局はそれに対  
してどう対応したのか。

当村は、地区未加入者、転居者の避  
難と安否確認方法を再度検討して  
いくと聞いたがどうなっているか。

地区未加入者は209世帯で、  
加入の進捗は進んでいない状況で、  
アンケートなどで状況調査を行うと  
答弁があったが、どうなっているか。  
**総務課長** 来年1月から検討会議を  
開く予定で検討していく。

#### 2、旭ヶ丘地区について

**問** ①前村長の時、村営住宅を入居  
者に将来払い下げするということを  
聞いているが、どうなっているか。  
また、村営住宅を今後どうするのか

計画を村民に知らせてほしい。

②地区を抜けた人はゴミステ  
ーションを使うのかどうか地区で管  
理もしている。18軒中3軒の未加入  
者がいる。

**建設環境課長** 払い下げはしない。  
種々の問題は今後対応していく。



昭和57年から入居がはじまった村営住宅

# 7地区で地区懇談会実施 令和2年も随時開催してまいります

8月よりスタートしました議会と地区の皆様との懇談会は、皆様のご参加のおかげで、種々のご意見・提案・要望を頂戴し、議員活動の指針ともなるべく大変有難く感謝いたしております。いただきましたご意見等は、全議員が共有し、行政当局の回答を求め、結果を地区の皆様にご報告してまいることとしております。



第1回は、8月に御馬越地区・御道開渡地区・大石原地区、第2回は、11月に桜ヶ丘地区・スタービレッジ・ふたば台地区・旭ヶ丘地区で行いました。懇談会だけでなく、何時でもご意見・ご要望等ありましたら、議員までご連絡ください。

上條俊策



10月29日 設立50周年記念事業が行われた

当施設組合の歳入決算は約47億4,366万円で前年比5.1%増、歳出決算額は約46億8,963万円、4.1%増となりました。歳入から歳出を引いた収支は約5,402万円となり、黒字決算となりました。しかし、前年度からの繰越金や財政調整基金の積立・繰入金を加減した実質単年度収支は、1,849万円、3年連続の赤字となっています。その要因は、平成30年度に介護報酬が改定されたことにより、施設介護事業において収入は増加しましたが、経営の健全化に取り組み



ピアやまがた

ましたが、適切なサービスの提供体制の整備・施設の老朽化や重度化する利用者への対応ための施設改修などを行いました。また、厳しい雇用情勢の中での介護職員確保対策などにより、経営環境は益々厳しさを増しているというところで。高齢化と核家族化の進む中で、今後益々施設介護の重要性は高まると考えます。そのため、この福祉施設組合の健全な運営は、村民にとっては重要な関心事です。今後定期的にお知らせをしてまいります。

施設組合(特別地方公共団体)は、3市3町8村で構成・運営されている。施設数、財政規模ともに、全国で最大規模の組織です。介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)ピアやまがた、桔梗荘等)10事業、短期入所生活介護(ショートステイ)10事業、通所介護(デイサービス)6事業を運営し、地域の介護ニーズを担うとともに、セルフティーマットとしての役割、機能を担っています。昨年度の朝日村の利用実績は、施設利用者は4,402日、短期入所利用者34名となっております。

中村 文映

全国最大規模の  
松塩筑木曾老人福祉施設組合議会に出席して  
― 定例会(11月5日)主な議題は、平成30年度施設組合の決算・運営状況について―

# 議員 活動報告

## 地域を目で見て 聞いて参加して

議員は、議員活動日誌のとおり沢山の諸会議・行事・研修及び視察を行っています。このコーナーでは、主だった活動についてご報告させていただきます。

### 東筑摩郡村議会議員交流会

10月1日生坂村B&G海洋センターアリーナに於いて東筑摩郡村議会議員交流会が開催されました。東筑摩郡村議会議員が一堂に会し、研修等を通じて関係諸情報を交換し、議会の活性化と議会運営の充実に寄与する目的で年一回開催しています。



ウォーキングサッカー競技中

今回の研修は松本山雅FCから片山氏、久保氏を講師に迎え「ウォーキングサッカー」の講習会を行いました。9月の議会では松本山雅FCのホームタウン化の補正予算が承認されました。その松本山雅FCがサッカー競技以外の様々な分野での地域に密着し連携した活動が直接体験できて有意義でした。「ウォーキングサッカー」は走れないサッカーです、走らないからこそ男女年齢を問わずみんなで一緒に楽しむことができ、健康や生きがいを支えてくれたりします。講習は歩き方から始まりました。足を上げて、胸を張って、笑

顔を絶やさず歩きました。講習後に東筑5村議会の総当り戦が行われ、それぞれの議員が楽しみながら交流ができたと思います。(上條昭三)

### 山形村・朝日村 議員研修会にて

去る10月4日、山形村公民館において山形村議員と朝日村議員による合同研修会に出席いたしました。山形村議員とは毎年研修会を実施。本年は朝日村議会が新しい体制となつて初となる交流会でした。研修内容は「自治体議員のコンプライアンス」。昨今、議員の不祥事が報道をにぎわす事態が後を絶ちません。自治体議員は文字通り、住民の代

表であり、住民の模範として行動することが期待されています。本研修を山形・朝日村議員一同、それぞれ真剣に聞き入っております。議員一人一人が自らを律して、時代が求める「あるべき姿」を目指し、取り組んでいく必要があると感じさせられました。本研修を各自がしっかりと胸に刻んで今後の議員活動に一同邁進してまいります。(北村直樹)

### 朝日村消防団幹部と議会との懇談会

去る10月18日朝日村消防団幹部の要請により議会との懇談会を開催した。議題は主に朝日村消防団の処遇改善について説明を聞いた。消防団は、第1回要望を村に7月5日に説明・要望し第2回要望書も10月3日に当局に提出したが、何ら回答がないので、議会にも聞いてもらいたいというところで、開催した。議会としては、当局の見解・回答を待つて検討していくということにした。

朝日村消防団の要望事項の、主な項目は以下のとおりです。  
①分団運営交付金について分団運営交付金は約15年以上何ら見直しされておらずその間には消費税アップもあり、今年10%になった。分団運営交付金は現行152,000円で、消費税10%分と合わせて20%アップの182,400円以上にしたい。(1分団当り30,400円以上)  
②団員報酬金も松本広域構成団体に比較して低く、分団運営が厳しいことから、現状は、本来団員個人に支払うべき団員報酬を分団運営費に入れて運営し、団員に支給されていない。15年以



山形村との研修会

## 議会活動日誌

10月

- 1 火 東筑議員交流会 **10P** (生坂村)
- 4 金 山形村朝日村議員研修会 **10P** (山形村)
- 8 火 松塩地区広域施設組合議会議会運営委員会
- 9 水 議会全員協議会・議員研修会(国保制度勉強会)
- 10 木 野俣林道愛護会総会  
朝日村上下水道事業運営審議会
- 18 金 消防団幹部との懇談会 **10/11P**
- 23 水 町村議会議長会定期総会(長野市)
- 25 金 松塩地区広域施設組合議会10月定例会
- 27 日 第21回朝日村民ゴルフ大会表彰式
- 28 月 議会第3回臨時会  
松塩筑木曾老人福祉施設組合議会運営委員会  
及び給与制度等検討委員会(塩尻市)
- 29 火 第1次福祉計画策定推進委員会

11月

- 2 土 文化祭(文化発表会)
- 3 祝 朝日村表彰式・朝日村社会福祉大会・文化講演会
- 5 火 東筑摩郡議長会長野県要望書提出及び長野県議会陳情  
松塩筑木曾老人福祉施設組合議会11月定例会・全協(塩尻市)
- 6 水 鉢盛中学校組合議会
- 11 月 旭ヶ丘地区懇談会
- 12 火 朝日村四団体懇話会 **11P**
- 13 水 町村議会議長全国大会・東筑摩郡村議会議長会  
国会議員要望(東京14日まで)  
松塩地区広域施設組合環境保全協議会視察(14日まで)
- 15 金 議会全員協議会
- 17 日 桜ヶ丘地区懇談会
- 18 月 松本広域連合11月定例会・連合議会議員協議会
- 21 木 議会運営委員会  
JA松本ハイランド朝日支所野菜販売実績検討会
- 22 金 朝日駐在所落成式
- 29 金 朝日村総合計画審議会
- 30 土 スタービレッジ・ふたば台地区懇談会

12月

- 2 月 松本山雅FCホームタウン調印式
- 5 木 議会12月定例会開会本会議・全員協議会
- 10 火 議会常任委員会・朝日小学校施設見学  
議会だより編集委員会
- 13 金 議会定例会本会議一般質問
- 15 日 アイススケート場安全祈願
- 16 月 あさひプライムスキー場あり方検討会  
朝日村社会福祉協議会評議員会
- 17 火 村議会定例会本会議・全員協議会
- 18 水 第1次地域福祉計画策定推進委員会
- 19 木 朝日村総合計画審議会
- 26 木 あさひ保育園園児との交流会

11 あさひむら議会だより

上運営費が改正されていないため、分団運営交付金及び団員報酬を改善し、団員報酬は団員に支給したい。

③ 訓練警戒出動手当について、手当の金額は近隣村を見て現状が良いがその支給方法を見直してほしい。今の支給方法は、警戒割1回、出動割3回として計4回分が事前に支払われている。しかし、現状は年間の出動回数は、主なものだけでも13回あり、見込支払いではなく、警戒訓練毎出動団員数の実働により支払ってほしい。

④ 研修会・講習会が県消防学校で開催され、現在年3回で5日間出席している。これに対して何ら手当が無いが、支給を要望する。

⑤ 大会出場交付金について条例・規則が不備。キチンと整備してほしい。

⑦ 消防団員勤続報酬制度を新設してほしい。

⑧ 平成27年度朝日村消防団条例には、退団年齢の定めがなく、団員はいつまで頑張れば良いのかも目標も失われる。整備してほしい。

所感  
住民のため、犠牲的に活動



令和2年出初式

してもらっている消防団に対して世間並の処遇改善は必要不可欠であると思う。今まで何ら改善されて来なかったことに議員として責任を痛感する。  
(上條俊策)

(高橋良二)

11月12日 午後3時より商工会館にて恒例の村4団体の懇話会が開催された。(商工会・農業委員会・JAハイルランド農協・朝日村議会)各団体の活動状況報告、また、「農商工連携と特産品開発について」県商工会連合会出席専門経営支援員山中美智子氏より講演があった。相互に協力して今後の朝日村の発展に寄与すべく、さらなる活動に参加者全員で誓い合った。



4団体懇話会

## 朝日村4団体懇話会

# 村民の声

## 歌の力

私が朝日村に移り住んで、この三月で丸四年になる。ここに来て間もなく、朝日村社協が取り組む「さんでい講座」で講師を引き受けたことがきっかけでボランティア活動に出会い、「若くて、元気があっていい。」と言いついで朝日村ボランティア連絡協議会の会長職をいただいでしまっている。

私は、この講座で出会った方々と「シャンテ・ドウ」という歌のサークルを立ち上げ、その仲間とかくりの里で音楽療法をしている。初めた頃はなかなか歌声が聞こえてこなかったが、今では「利用者がさんが歌っているの？」と耳を疑うほどの歌声が響くようになりとてもうれしい。



「シャンテ・ドウ」練習中の様子



ボランティア連絡協議会  
会長 古池 美佐江

私が一番悩むのは曲選びである。童謡・唱歌・昔のヒット曲から月ごとに十数曲程を選ぶのだがなかなか難しい。せっかく選んでもみんなが知らない曲だったりして。(苦笑)

歌というのは素晴らしい。曲名を聞いて「こんな曲は知らない。」と言う人も周りの歌声を聴いているうちにいつの間にか口ずさんでいる。メロディは記憶に残っているのだ。

一番は何も見なくても、二番からは用意された歌詞カードを見て歌う。「私でも歌えるんだねえ。」と久しぶりに歌って涙を流すおばあちゃん。帰るときには「楽しかったよ。ありがとう。」と笑顔で話しかけてくれる。次回も頑張ろうと思える。

かたくりに響くみんなの歌声は、生きていく証でもある。これからも笑顔と明るい歌声を響かせられるよう私も楽しみながら歌い続けたい。歌の力を信じて。



新しくなった駐在所

議会だよりに新しいコーナーを設けました。村内のいろいろな施設や催し物を議員が訪問し、取り組みや要望を聞くコーナー

### 第三弾「警察官駐在所」

## 朝日村の治安は私が守る!!



真剣なまなざしの中村所長

昨年11月22日に新築された駐在所を訪問した。朝日村の治安を守る若き中村所長(28歳)が少し照れくさそうに迎えてくれた。所長の活動は村内のお宅を訪問・各種相談事の処理・事件事故調査である。赴任当時は地名や道を覚えるのに苦労しましたと笑いながら話す。朝日村を含む管内の事件として多いのは特殊詐欺。件数は減少傾向にあるものの1件当たりの被害額は増加している。また、夜間の公共交通が乏しい田舎では隠れ飲酒運転が行われている可能性も示唆。村には防犯カメラの設置が少ない。そこで住民同士のつながりを強めることが犯罪防止に有効と話す。取材の最後に「朝日村は良いところが沢山あります。それを残しながら、住民一人一人が安心して暮らせる村づくりをしてほしい」と語った。(北村直樹)

## 編集後記

朝日村の魅力ってなに？ 皆さん答えられますか？ 「...?」ぼーっと生きてんじゃねえよ！ってチコちゃんに叱られますよ。その答えは今年示される「朝日村第6次総合計画」の中にあります。村民の皆さんパブリックコメント等を通じてその答えを見つけてください。そして、朝日村の魅力について村民一人一人が自信をもって答えられる、そんな総合計画の完成に期待しましょう！ 審議会の皆さんよろしくお願いします!! (清沢正毅)



こちらから  
朝日村議会の  
ホームページを  
ご覧いただけます

発行責任者 塩原智恵美  
議長 中村文映  
編集委員 高橋廣美  
委員長 林 邦宏  
副委員長 清沢正毅  
委員 北村直樹

### 議会だよりをアプリで お楽しみください



▶動画の再生にはスマートフォン用、  
無料AR(拡張現実)アプリ  
「COCOAR2」を  
インストールしてください。



※アプリを立ち上げてスマートフォンを画像にかざすとコマ映像が再生されます。  
※「COCOAR2」はスターティアラボが発行するアプリです。  
※アプリはご利用の機種・環境により動作しない場合があります。  
※通信費はお客様のご負担となります。  
※この動画は次号の発行(2ヶ月間)までご覧いただけます。